

4.【県中】 県中地域ときめき出会い創出事業

予算額（10,000千円）

県中地域の課題

- ① 県中地域は、県内で最も多い人口規模を有する（R7.1.1）が、若年層の転出者数が多く、少子高齢化により地域産業やまちづくりの担い手不足が深刻。
- ② 県内若手社会人を対象としたアンケートによると、出会いや結婚への意欲は高いが、社会人同士の繋がりを形成する機会が不足。

新規・**一部新規**・継続

ひと・暮らし・
しごと・**人の流れ**

連携・共創の視点及び取組の独自性

産・官・学・金・労・言・士

- ① 広域的な地域課題に対し、県外大学生のフィールドワークを誘致し、地元企業、市町村、キーパーソン等と連携して解決策を導く。
- ② 県中地域の地域資源を活用し、市町村、観光協会、観光施設等と連携して県内若年層の新たな出会いと繋がりの場を創出する。

〈アウトプット目標値〉

- ① 参加者：20人
- ② 参加者：80人

取組の内容

① 大学生と挑むコミュニティ・チャレンジ

広域的な地域課題に対し、地域振興に意欲のある**県外の大学生**等のフィールドワークを誘致。成果を地域へ還元するとともに、**若者のネットワーク**を活用して関係人口の創出・拡大を図る。



② 若手社会人×地域資源 Link-up事業

県内の**若手社会人**を対象として、県中地域の**地域資源の魅力**を体験し、**業種を超えた出会い**を創出。社会減対策及び自然減対策に加え、**新たな企業間連携**による地域産業の活性化を図る。



取組のポイント

- 1 若者が地域の課題と魅力を知る
- 2 県外大学生との新たな関係づくり
- 3 若手社会人の新たな交流

当事業で目指す姿

人・産業・交通の中心となる県中地域の優位性と、自然・文化の豊富な地域資源を活かし、県内外の若者に対して、地域の「課題」と「魅力」を知り、体感する機会を創出することで、地域と県外若年層の深く継続的な関係づくりや、県内若年層の定着を促進する。

